



平成22年度

下京区運営方針

京都市下京区役所

1 基本方針

- ①下京区 130 周年記念事業の成果を踏まえ、「絆, 魅力, 未来につなぐ(案)」をテーマに新しい下京区基本計画を策定します
- ②来庁された区民（お客様）の立場に立って、より快適なサービスを提供します（職員対応, 庁舎環境）
- ③「縦割り」の弊害を廃し、「慣例」を大胆に見直して、区民（お客様）の立場から施策を考え、実行します
- ④下京区のまちを歩きます・見ます・学びます
- ⑤区民の皆様との協働により、地域が持つ底力を引き出すとともに、新たな芽を育てる「土壌づくり」に努めます
- ⑥区民の皆様が健康で安心して暮らせるよう福祉のネットワーク・つながりを充実させます
- ⑦行政の基本である「適正で公平な行政サービスの提供」を確実にを行います
- ⑧行政サービスの財源となる市税や保険料を皆様から公平かつ確実にいただき、みんなで支える社会を築きます

【平成 22 年度に下京区内で予定されている主な事業】

- ① 国勢調査(平成 22 年 10 月)
 - ② 参議院議員通常選挙(平成 22 年 7 月), 統一地方選挙(平成 23 年 4 月)
 - ③ 崇仁地区将来ビジョン(平成 22 年 6 月策定予定)の推進
 - ④ 梅小路公園の再整備計画(水族館, 鉄道博物館)の推進
 - ⑤ ヨドバシカメラの開業(平成 22 年 10 月完成予定)
 - ⑥ 東西両本願寺等 遠忌法要(平成 23 年 3 月~24 年 1 月)
 - ⑦ 四条通の歩道拡幅と公共交通優先の新たなルールづくり(平成 22 年度後半に社会実験予定)
 - ⑧ 「人が主役のまちなか道路」の取組(東洞院通四条下る)(平成 21 年度~継続実施)
- (参考) 京都産業大学・附属高校・中学の移転(平成 24 年 4 月)

2 平成22年度の各重点取組の概要

(1) 下京区 130 周年記念事業の成果を踏まえ、「絆、魅力、未来につなぐ（案）」をテーマに新しい下京区基本計画を策定します

① 次期下京区基本計画（平成23年4月～32年3月）の策定（総務課）

<取組目標>

- ・策定委員会における「指標」、「まずやること」の議論
- ・パブリックコメントの実施
- ・計画の策定

<前年度取組実績>

- ・「住民円卓会議」の開催
- ・「素案」の作成

(2) 来庁された区民（お客様）の立場に立って、より快適なサービスを提供します（職員対応、庁舎環境）

① 職員の対応力の向上に向けた取組の充実・強化（21年度「アドバイザーの活用」の重点取組を踏まえて）（各課共通）

<取組目標>

- ・21年度の取組の継続及び全庁的取組の推進（全庁コンシェルジュ化等）
- ・「庁内市民サービス向上等検討チーム」での取組の継続（駐輪場整備関連等）

<前年度取組実績>

- ・対応アドバイザーと各所属長とのヒアリングによる課題の把握、抽出
- ・対応アドバイザーを活用して対応研修を実施（福祉部）

② 下京区総合庁舎における駐輪場の整備（総務課）

<取組目標>

- ・設置・運業者の公募
- ・駐輪場の整備・運用開始

<前年度取組実績>

- ・整備案の作成
- ・来庁者アンケートの実施

③ 庁舎内全面禁煙への移行（総務課）

<取組目標>

- ・庁舎内全面禁煙の来庁者等への周知
- ・庁舎内全面禁煙への移行

<前年度取組実績>

- ・職員用分煙スペースの集約化

④ 庁舎標示のトータルマネジメント（総務課）

<取組目標>

- ・庁舎標示の改善の実施（看板様式の統一化）

<前年度取組実績>

- ・庁舎標示の改善に向けた庁内プロジェクトチームの設置・協議

⑤ 庁内プロジェクトチームの活用（20・21年度「130周年記念事業」チーム，21年度「市民サービス向上」チームの仕組の継承・発展（総務課）

<取組目標>

- ・「市民サービス向上等検討」，「基本計画推進」等チームの設置

<前年度取組実績>

- ・「130周年記念事業」チームによる130周年事業の企画・運営
- ・「市民サービス向上等検討」チームによる改善提案

(3) 「縦割り」の弊害を廃し、「慣例」を大胆に見直して、区民（お客様）の立場から施策を考え、実行します

① 「歩歩塾（仮称）」事業の実施（区民部，福祉部，保健部）

参加者に「歩く」ことがもたらす健康的な効果や経済的效果（医療費削減），防災面での効果（避難経路の確認）を実感してもらいながら，楽しく「歩く」ことを継続できる事業を実施する。

<取組目標>

- ・企画案の作成，関係者・機関との調整，事業の開始

② 「下京区ふれ愛ひろば」，「下京門前町ルネッサンス」，「区防災訓練」の統合
（総務課，まちづくり推進課）

これまで別々に実施してきた3事業を連携させて一体的に実施することにより，より効率的で効果的な事業を展開する。

<取組目標>

- ・「下京区ふれ愛ひろば」と「区防災訓練」の同日（11月7日）開催
- ・「下京門前町ルネッサンス」を上記2事業と連携しながら開催

③ 庁舎屋上スペース（約800平方メートル）の活用（総務課）

<取組目標>

- ・企画案の作成・実施

④ 庁内プロジェクトチームの活用（20・21年度「130周年記念事業」チーム，21年度「市民サービス向上」チームの仕組の継承・発展（総務課）【再掲】

<取組目標>

- ・「市民サービス向上等検討」，「次期区基本計画推進」等チームの設置

<前年度取組実績>

- ・「130周年記念事業」チームによる130周年事業の企画・運営
- ・「市民サービス向上等検討」チームによる改善提案

⑤ 経営会議（下京区役所課長会）における防災シミュレーションの取組（総務課）

経営会議において，防災シミュレーションの取組を定期的実施することで，職員の防災意識を更に高める。

<取組目標>

- ・概ね月に1回実施（年間9回）

⑥ 安心安全ネットワーク事業（まちづくり推進課）

21年度で、下京区の全部の学区で取り組みが開始されたが、今年度についても、まちづくりアドバイザーを活用し、事業継続の学区のサポートはもとより、既に事業を完了した学区についても、地域事情に応じた取組の充実を図って行く。

<取組目標>

- ・事業継続中の7学区について、活動の継続を進めていく。
- ・事業完了学区についても、地域事情を勘案し、サポートを行っていく。

<前年度取組実績>

- ・21年度活動開始学区 成徳・永松・尚徳・大内（参考：20年度 郁文・有隣・梅逕）

(4) 下京区のまちを歩きます・見ます・学びます

① 「歩歩塾（仮称）」事業の実施（区民部，福祉部，保健部） 【再掲】

参加者に「歩く」ことがもたらす健康的な効果や経済的効果（医療費削減），防災面での効果（避難経路の確認）を実感してもらいながら，楽しく「歩く」ことを継続できる事業を実施する。

<取組目標>

- ・企画案の作成，関係者・機関との調整，事業の開始

② 区役所転入職員への区内オリエンテーリング（総務課）

人事異動で下京区役所へ転入してきた職員が下京区のまちを知れるよう下京区内を巡るオリエンテーリングを実施する。

<取組目標>

- ・年度当初に実施

<前年度取組実績>

- ・年度当初に実施

③ 各学区の分析と「学区カルテ」（学区ごとの支援メニュー）の作成（まちづくり推進課）

学校統合が一段落したことを踏まえ，地域の諸問題や課題に取り組むため，学区の情報を収集し，分析を行うとともに，地域コミュニティの活性化に向けた支援策をまとめる。

<取組目標>

- ・地域活性化の方針を立てる上での基礎データとなる「学区カルテ」を順次作成する。

(5) 区民の皆様との協働により，地域が持つ底力を引き出すとともに，新たな芽を育てる「土壌づくり」に努めます

① マンション住民と地域コミュニティのあり方（先行研究に学ぶ）（総務課，まちづくり推進課）

マンション住民と地域コミュニティのあり方について，すでに先行して実施されている他の行政区等の研究結果に学び，地域との連携による諸課題の抽出や，「学区カルテ」への反映に取り組む。

<取組目標>

- ・地域とマンションの交流に関する先進事例を基に，課題の抽出，とりまとめを行う。

② 市民しんぶん（下京区版）への「環境」に係る企画記事の掲載（「下京区環境宣言」の具体化）（総務課）

21年度に策定した「下京区環境宣言」をより広く区民の皆様へ普及させるため、市民しんぶん（下京区版）に定期的に「環境」に係る企画記事を掲載する。

<取組目標>

- ・定期的（3ヶ月に1回以上）に掲載

③ 各学区における極め細やかな防災訓練の実施（総務課）

<取組目標>

- ・住民が参加しやすい（参加できる）訓練の実施（「参観型」から「参加型」へ）
- ・リーダーの育成を見据えた「避難所運営訓練」の実施
- ・学区間の連携を見据えたブロック単位での「意見交換会」の実施
- ・市民防災行動計画（町内版：防災計画）の周知徹底
- ・「防災協定」締結の促進

④ 各学区の分析と「学区カルテ」（学区ごとの支援メニュー）の作成（まちづくり推進課）
【再掲】

学校統合が一段落したことを踏まえ、地域の諸問題や課題に取り組むため、学区の情報を収集し、分析を行うとともに、地域コミュニティの活性化に向けた支援策をまとめる。

<取組目標>

- ・地域活性化の方針を立てる上での基礎データとなる「学区カルテ」を順次作成する。

⑤ 大学やNPOとの連携による「まちの魅力発掘」の取組（まちづくり推進課）

区民とのパートナーシップのもと、大学やNPOとも連携し、地域の歴史や文化等の調査を行い、まちの魅力を発掘する。また、その成果を生かし、区民や国内外からの観光客が知り、学び、体験する取組を支援し、地域の活性化につなげていく。

<取組目標>

- ・区民や観光客を対象としたアンケート調査や、まち歩き調査を実施する。

⑥ 「下京区民健康づくり教室」等の開催（まちづくり推進課、健康づくり推進課）

「健康で笑顔の市民づくり」、「歩いて楽しいまち」の推進を図るため、休日に1時間程度のウォーキングを行い、その後、銭湯で寄席を楽しみ、汗を流していただく「笑って湯ったり健康ウォーキング」を昨年引き続き実施する。

<取組目標>

- ・「笑って湯ったり健康ウォーキング」の実施（11月予定）

<前年度取組実績>

- ・「笑って湯ったり健康ウォーキング」の実施（11月14日）

⑦ 感染予防等、健康危機管理（健康づくり推進課）

区民生活の安心・安全を守るため、区民の健康を守るのみでなく、社会機能を維持し、風評被害の防止に努める。

<取組目標>

- ・平時からの感染予防や正しい知識の普及啓発

<前年度の取組実績>

- ・相談窓口の設置や健康調査、健康教育実施や地域へのビラの配布など正しい知識の普及啓発等、新型インフルエンザへの対応

⑧ 健康づくりに関わる組織の連携（健康づくり推進課）

区民が健康づくりに取り組みやすい環境づくりを行うために、「下京区ふれあい事業実行委員会（健康づくり部会）」や「下京健康キャラバン実行委員会」等と連携する。

＜取組目標＞

- ・「第3回下京健康キャラバン」の共催
- ・「笑って湯ったり健康ウォーキング」の実施

＜前年度の取組実績＞

- ・「第2回下京健康キャラバン」の共催
- ・「笑って湯ったり健康ウォーキング」の実施

(6) 区民の皆様が健康で安心して暮らせるよう福祉のネットワーク・つながりを充実させます

① 下京民生児童委員会との連携・協働（福祉介護課，支援課，保護課）

福祉課題の解決に向けた地域の相談援助事業の中心的役割を担う下京民生児童委員会との緊密な連携，協働により地域福祉を増進する。

＜取組目標＞

- ・今年12月の改選で新たに選任される各学区の民生委員・児童委員に対して研修会を開催するとともに，各学区の活動状況等についての情報交流に努め，下京区内の福祉事情についての情報の共有化を図る。

② 地域福祉ネットワークの連携強化（福祉介護課，支援課）

支援・見守りが必要な区民を地域で支えていくため，下京区社会福祉協議会をはじめ民生・児童委員，老人福祉員，社会福祉関係者等の関係団体との連携を強めるとともに，地域ケア会議等を通じて把握した地域の福祉課題をテーマとしたシンポジウムや講演会等を開催するなどして地域福祉の一層の推進を図る。

＜取組目標＞

- ・地域福祉シンポジウムや講演会等の開催
- ・「下京福祉マップ」の発行

＜前年度の取組実績＞

- ・地域福祉シンポジウムの開催（3月17日）

③ こんにちは赤ちゃん事業・育児支援家庭訪問事業（健康づくり推進課）

生後4カ月までの乳児のいる家庭への訪問や子育てに不安を持つ家庭に訪問し，育児不安の解消や虐待予防を目指す。

＜取組目標＞

- ・4か月までの乳児のいる家庭の全戸訪問

＜前年度の取組実績＞

- ・全市訪問率 88.3%

④ こころのふれあいネットワーク（健康づくり推進課）

「こころのバリアフリー化の促進」と「互いに尊重し助け合うまちづくり」の一環として、地域と関係団体が一体となったネットワークを設立。精神障害者の地域における自立促進の援助及び精神障害者に対する正しい理解と認識を深めるための啓発活動等を行っていく。

＜取組目標＞

- ・「こころのふれあいネットワーク講演会」の開催

＜前年度の取組実績＞

- ・「こころのふれあいネットワーク講演会」の開催

(7) 行政の基本である「適正で公平な行政サービスの提供」を確実に行います

① 適正かつ公平な課税の推進（市民税課，固定資産税課）

「京都市滞納市税等特別対策本部」における重点推進事項の取組である「課税捕捉の強化」及び「軽減措置」の適正化等により、適正かつ公平な課税の推進を図る。

＜取組目標＞

- ・課税客体の捕捉の充実を図るため、効果的な実態調査等を実施する。

＜前年度の取組実績＞

- ・償却資産の帳簿確認調査及び住宅用地の認定調査などを実施し、課税の適正化を図った。

② 税情報の適正管理の徹底（市民税課，固定資産税課，納税課）

「京都市滞納市税等特別対策本部」における重点推進事項の取組である「法令遵守及び税情報の適正管理の徹底」に基づき、個人情報情報の適正管理の徹底を図る。

＜取組目標＞

- ・地方税法等の関係法令及び京都市情報セキュリティポリシーの遵守など適正な管理を徹底する。

＜前年度の取組実績＞

- ・税情報の適正な管理が図れた。

③ 適正な介護保険業務の推進（福祉介護課）

要介護認定の制度改正に柔軟に対応するとともに、更なる適正化を図る。

＜取組目標＞

- ・認定・給付業務を適正に行う。

＜前年度の取組実績＞

- ・認定・給付業務を円滑に行った。

④ 適正な生活保護業務の実施（保護課）

景気の低迷が続く中、最後のセーフティネットとして、「必要な人に必要な保護を実施する。」ことを基本に、濫給も漏給もない、生活保護業務の実施運営に努める。

ホームレスの方に対する宿泊施設の提供、越年対策事業等、自立支援に向けた取組を進める。

<取組目標>

- ・保護の適正実施とセーフティネットの構築，ホームレスに対する支援

<前年度の取組実績>

- ・申請から決定までの期間短縮に努めた。

⑤ 的確で迅速な国民健康保険業務等の推進（保険年金課）

国民健康保険，後期高齢者（長寿）医療及び国民年金制度業務に関して，的確で迅速な事務処理を行うとともに，その制度の周知，徹底を図るため，様々な媒体を通じて積極的な情報提供に努める。

<取組目標>

- ・国民健康保険，後期高齢者（長寿）医療及び国民年金制度の周知・徹底，的確で迅速な事務処理

<前年度の取組実績>

- ・各制度についての的確で迅速な事務処理に努めた。

(8) 行政サービスの財源となる市税や保険料を皆様から公平かつ確実にいただき、みんなで支える社会を築きます

① 市税徴収率の向上（納税課）

「京都市滞納市税等特別対策本部」の進行管理の下，下京区役所と行財政局が一丸となって，徴収率の向上及び，それによる自主財源の拡充を目指す。

<取組目標>

- ・平成21年度目標徴収率（98.0％）の達成

<前年度の取組実績>

- ・平成20年度目標徴収率（98.0％）を達成

② 介護保険料の徴収率の向上（福祉介護課）

介護保険料の徴収率向上のため，文書や電話による催告を元に，積極的かつ計画的な取組を実施する。

<取組目標>

- ・平成21年度実績を上回る徴収率の達成

<前年度の取組実績>

- ・平成20年度目標徴収率（94.90％）達成に向けた取組を実施した。

③ 国民健康保険，後期高齢者医療制度に係る保険料の徴収率の向上（保険年金課）

国民健康保険，後期高齢者医療制度に係る保険料の徴収率の向上に向けた取組を実施する。

<取組目標>

- ・平成21年度実績を上回る徴収率の達成

<前年度の取組実績>

- ・平成20年度目標徴収率（93.06％）達成に向けた取組を実施した。

3 (重点取組以外の) 主な事業

- ① 人材の育成・活性化 (各課共通)
- ② 京都駅前周辺駐輪対策 (総務課)
- ③ 庁舎内空きスペースの有効活用 (総務課)
- ④ 区民のスポーツの振興及び文化の向上に向けた取組 (まちづくり推進課)
- ⑤ 交通安全及び生活安全に向けた取組 (まちづくり推進課)
- ⑥ 環境月間「京都駅周辺エコ・クリーン作戦」の実施 (まちづくり推進課)
- ⑦ 電子化・電算化の推進 (市民税課, 固定資産税課, 納税課)
- ⑧ 税広報の充実 (市民税課, 固定資産税課, 納税課)
- ⑨ 税務事務の一部の行財政局への移管と区会計事務の引継ぎ (市民税課)
- ⑩ 民生児童委員会との協働 (福祉介護課, 支援課)
- ⑪ 子ども手当 (福祉介護課)
- ⑫ 京都市高校進学・修学支援金支給事業 (福祉介護課)
- ⑬ 夏季・歳末貸付特別生活相談 (福祉介護課)
- ⑭ 遺族援護 (福祉介護課)
- ⑮ 下京区地域福祉推進委員会の開催 (支援課)
- ⑯ 下京子ども家庭支援ネットワーク協議会及び健全育成, 発達支援両部会の開催 (支援課, 健康づくり推進課)
- ⑰ 下京区要保護児童対策地域協議会の開催 (支援課)
- ⑱ 中部障害者地域自立支援協議会及び運営会議の開催 (支援課, 健康づくり推進課)
- ⑲ 下京区地域包括支援センター運営協議会及び運営会議の開催 (福祉介護課, 支援課)
- ⑳ 精神保健福祉事業の推進 (健康づくり推進課)
- ㉑ 健康教室等健康づくり事業の推進 (健康づくり推進課)
- ㉒ 結核等感染症対策の推進 (健康づくり推進課)
- ㉓ 各種がん検診の受診率向上対策 (健康づくり推進課)
- ㉔ 飲食店等食品営業施設への監視指導の厳守 (衛生課)
- ㉕ 旅館等環境衛生施設への監視指導の厳守 (衛生課)
- ㉖ 医薬品店舗販売業等薬務営業施設への監視指導の厳守 (衛生課)
- ㉗ 薬物乱用防止の啓発 (衛生課)

4 行財政改革・創造の具体的取組

ア 民生委員・児童委員と職員の「共汗」による地域福祉の推進 (福祉介護課, 支援課)

区民が「下京区に住んでいてよかった。」という実感をより深めてもらえるような地域にするために, 各学区の民生児童委員協議会へ積極的に区職員が参加することにより, 地域福祉の実情に通じた民生委員・児童委員の声を直接聴き, 地域と行政の連携や協力体制をより強化する。

<取組目標>

昨年実施した各学区民生児童委員協議会との意見交換会における意見を集約したところ, 「子育てサロン」について, 「自分の学区でもやりたい。」「子育てサロン6ヶ所の意見交換会を実施してほしい。」ということが見受けられた。

そこで、「子育てサロン」を地域福祉活動拠点のひとつとして、子供を通じた新たな地域ネットワーク構築を視野に入れつつ、「子育てサロン」の充実に向けた取組を展開する。

＜前年度の取組成果＞

各学区民生児童委員協議会との意見交換会の実施
各学区からの意見集約

イ 意見箱「皆様の声」による業務改善（総務課）

意見箱を設置し、区民等からの要望、苦情等を受け付ける仕組みとして、そこに寄せられた御意見を迅速に処理するとともに、その情報を職場研修等を通じて下京区役所の全職場で共有し、業務の改善に努める。

＜取組目標＞

区民の皆様からいただいた御意見を業務改善に反映させる。

＜前年度の取組成果＞

区民の皆様からいただいた御意見について経営会議等において議論し、業務改善に反映した。

5 検討課題

- ① 「下京区環境宣言」の具体化等に係るエコまちステーションとの連携（各課共通）
- ② 窓口申請のワンストップ化（各課共通）
- ③ 選挙の投票所の適正配置（総務課）
- ④ 既存団体以外の住民組織の発掘と支援（総務課，まちづくり推進課）
- ⑤ 生産地（農林水産）との交流（総務課，まちづくり推進課）
- ⑥ 河川を軸としたまちづくり（総務課，まちづくり推進課）
- ⑦ 京都駅と区役所との連携（京都駅の機能の活用）（総務課，まちづくり推進課）

総 括 表

基本方針・ 重点方針	22年度重点取組			21年度重点取組	
	取組名	目標	所属等	取組名	実績
(1) 下京区 130周年記念事業の成果を踏まえ、「絆、魅力、未来につなぐ(案)」をテーマに新しい下京区基本計画を策定します	①次期基本計画の策定	<ul style="list-style-type: none"> ・策定委員会における「指標」、「まずやること」の議論 ・パブリックコメントの実施 ・計画の策定 	総務課	次期基本計画の策定	<ul style="list-style-type: none"> ・円卓会議の開催 ・素案の作成
(2) 来庁された市民(お客様)の立場に立って、より快適なサービスを提供します(職員対応、庁舎環境)	①職員の対応力の向上に向けた取組の充実・強化	<ul style="list-style-type: none"> ・21年度の取組の継続及び全庁的取組の推進(全庁コンシェルジュ化等) ・「庁内市民サービス向上等検討チーム」での取組の継続(駐輪場整備関連等) 	各課共通	対応研修	<ul style="list-style-type: none"> ・対応アドバイザーと各所属長とのヒアリングによる課題の把握、抽出 ・対応アドバイザーを活用して対応研修を実施(福祉部)
	②下京区総合庁舎における駐輪場の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・設置・運業者の公募 ・駐輪場の整備 ・運用開始 	総務課	駐輪場の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・整備案の作成 ・来庁者アンケートの実施
	③庁舎内全面禁煙への移行	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎内全面禁煙の来庁者等への周知 ・庁舎内全面禁煙への移行 	総務課	庁舎内全面禁煙への移行	職員用分煙スペースの集約化

	④庁舎標示の トータルマ ネージメン ト	庁舎標示の改善の 実施（看板様式の 統一化）	総務課	庁舎標示の改 善	庁舎標示の改 善に向けた庁 内プロジェク トチームの設 置・協議
	⑤庁内プロジ ェクトチー ムの活用	「市民サービス向 上等検討」,「次期 区基本計画推進」 等チームの設置	総務課	庁内プロジェ クトチーム	・「130周年記 念事業」チ ームによる 130周年事 業の企画・ 運営 ・「市民サー ビス向上等 検討」チー ムによる改 善提案
(3)「縦割り」 の弊害を 廃し,「慣 例」を大胆 に見直し て,市民 (お客様) の立場か ら施策を 考え,実行 します	①「歩歩塾(仮 称)」事業の 実施	企画案の作成,関 係者・機関との調 整,事業の開始	区民部 福祉部 保健部	—	—
	②「下京区ふ れ愛ひろ ば」,「下京 門前町ル ネッサン ス」,「区防 災訓練」の 統合	・「下京区ふれ愛 ひろば」と「区 防災訓練」の 同日(11/7)開 催 ・「下京門前町 ルネッサン ス」を上 記2事業と 連携しながら 開催	総務課 まちづくり 推進課	—	—
	③庁舎屋上ス ペース(約 800平方メ ートル)の 活用	・企画案の作成・ 実施	総務課	—	—
	④庁内プロジ ェクトチー ムの活用 【再掲】	「市民サービス向 上等検討」,「次 期区基本計画推 進」等チー ムの設置	総務課	庁内プロジェ クトチーム	・「130周年記 念事業」チ ームによる 130周年事 業の企画・ 運営 ・「市民サー ビス向上等 検討」チー ムによる改 善提案

基本方針・ 重点方針	22年度重点取組			21年度重点取組	
	取組名	目標	所属等	取組名	実績
	⑤ 経営会議 (下京区役 所課長会) における防 災シミュレ ーションの 取組	・月に1度実施	総務課	—	—
	⑥ 安心安全ネ ットワーク 事業	学区の調査やワー クショップの開催 等に、より積極的 にまちづくりアド バイザーの活用を 図る。	まちづくり 推進課	安心安全ネッ トワーク事業	成徳・永松・ 尚徳・大内で 実施
(4) 下京区 の まちを歩 きます・見 ます・学 びます	① 「歩歩塾(仮 称)」事業の 実施 【再掲】	企画案の作成，関 係者・機関との調 整，事業の開始	区民部 福祉部 保健部	—	—
	② 区役所転入 職員への区 内オリエン テーリング	年度当初に実施	総務課	区役所転入職 員への区内オ リエンテーリ ング	年度当初に実 施
	③ 各学区の分 析と「学区 カルテ」(学 区ごとの支 援メニュー) の作成	・「学区カルテ」の 順次作成 ・地域とマンショ ンの交流に關す る先進事例を活 用した地域課題 の分析	まちづくり 推進課	—	—

<p>(5) 区民の皆様との協働により、地域が持つ底力を引き出すとともに、新たな芽を育てる「土壌づくり」に努めます</p>	<p>① マンション住民と地域コミュニティのあり方（先行研究に学ぶ）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域とマンションの交流に関する先進事例を基に、課題の抽出、とりまとめの実施 	<p>総務課 まちづくり推進課</p>	—	—
	<p>② 市民しんぶん（下京区版）への「環境」に係る企画記事の掲載（「下京区環境宣言」の具体化）</p>	<p>定期的（3ヶ月に1回以上）に掲載</p>	<p>総務課</p>	—	—
	<p>③ 各学区における極め細やかな防災訓練の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・住民が参加しやすい（参加できる）訓練の実施（「参観型」から「参加型」へ） ・リーダーの育成を見据えた「避難所運営訓練」の実施 ・学区間の連携を見据えたブロック単位での「意見交換会」の実施 ・市民防災行動計画（町内版：防災計画）の周知徹底 ・「防災協定」締結の促進 	<p>総務課</p>	—	—

基本方針・ 重点方針	22年度重点取組			21年度重点取組	
	取組名	目標	所属等	取組名	実績
	④各学区の分析と「学区カルテ」(学区ごとの支援メニュー)の作成 【再掲】	・「学区カルテ」の順次作成 ・地域とマンションの交流に関する先進事例を活用した地域課題の分析	まちづくり推進課	—	—
	⑤大学やNPOとの連携による「まちの魅力発掘」の取組	・区民や観光客を対象としたアンケート調査や、まち歩き調査を実施	まちづくり推進課	—	—
	⑥「下京区民健康づくり教室」等の開催	「笑って湯ったり健康ウォーキング」の実施(11月予定)	まちづくり推進課 健康づくり推進課	「下京区民健康づくり教室」等の開催	「笑って湯ったり健康ウォーキング」の開催(11月14日)
	⑦感染予防等、健康危機管理	平時からの感染予防や正しい知識の普及啓発	健康づくり推進課	感染予防等、健康危機管理	相談窓口の設置や健康調査、健康教育実施や地域へのビラの配布など正しい知識の普及啓発等、新型インフルエンザへの対応
	⑧健康づくりに関わる組織の連携	・「第3回下京健康キャラバン」の共催 ・「笑って湯ったり健康ウォーキング」の実施	健康づくり推進課	健康づくりに関わる組織の連携	・「第2回下京健康キャラバン」の共催 ・「笑って湯ったり健康ウォーキング」の実施

(6) 区民の皆様が健康で安心して暮らせるよう福祉のネットワーク・つながりを充実させます	① 下京民生児童委員会との連携・協働	今年12月の改選で新たに選任される各学区の民生委員・児童委員に対して研修会を開催するとともに、各学区の活動状況等についての情報交流に努め、下京区内の福祉事情についての情報の共有化を図る。	福祉介護課 支援課 保護課	—	—
	② 地域福祉ネットワークの連携強化	・地域福祉シンポジウムや講演会等の開催 ・「下京福祉マップ」の発行	福祉介護課 支援課	地域福祉ネットワークの連携強化	・地域福祉シンポジウムの開催（3月17日）
	③ こんにちは赤ちゃん事業・育児支援家庭訪問事業	4か月までの乳児のいる家庭の全戸訪問	健康づくり推進課	こんにちは赤ちゃん事業・育児支援家庭訪問事業	全市訪問率 88.3%
	④ こころのふれあいネットワーク	「こころのふれあい講演会」の開催	健康づくり推進課	こころのふれあいネットワーク	「こころのふれあいネットワーク講演会」の開催
(7) 行政の基本である「適正で公平な行政サービスの提供」を確実に実行します	① 適正かつ公平な課税の推進	課税客体の捕捉の充実を図るため、効果的な実態調査等を実施する。	市民税課， 固定資産税課， 納税課	適正かつ公平な課税の推進	償却資産の帳簿確認調査及び住宅用地の認定調査などを実施し、課税の適正化を図った。
	② 税情報の適正管理の徹底	地方税法等の関係法令及び京都市情報セキュリティポリシーの遵守など適正な管理を徹底する。	市民税課， 固定資産税課， 納税課	税情報の適正管理の徹底	税情報の適正な管理が図れた。
	③ 適正な介護保険業務の推進	認定・給付業務を適正に行う。	福祉介護課	適正な介護保険業務の推進	認定・給付業務を円滑に行った。

基本方針・ 重点方針	22年度重点取組			21年度重点取組	
	取組名	目標	所属等	取組名	実績
	④適正な生活保護業務の実施	保護の適正実施とセーフティネットの構築，ホームレスに対する支援	保護課	適正な生活保護業務の実施	申請から決定までの期間短縮に努めた。
	⑤的確で迅速な国民健康保険業務等の推進	国民健康保険，後期高齢者（長寿）医療及び国民年金制度の周知・徹底，的確で迅速な事務処理	保険年金課	的確で迅速な国民健康保険業務等の推進	各制度についての的確で迅速な事務処理に努めた。
(8) 行政サービスの財源となる市税や保険料を皆様から公平かつ確実にいただき，みんなで支える社会を築きます	①市税徴収率の向上	平成 21 年度目標徴収率（98.0%）の達成	納税課	市税徴収率の向上	平成 20 年度目標徴収率（98.0%）を達成
	②介護保険料の徴収率の向上	平成 21 年度実績を上回る徴収率の達成	福祉介護課	介護保険料の徴収率の向上	平成 20 年度目標徴収率（94.90%）の達成に向けた取組を実施
	③国民健康保険，後期高齢者（長寿）医療制度に係る保険料の徴収率の向上	平成 21 年度実績を上回る徴収率の達成	保険年金課	国民健康保険，後期高齢者（長寿）医療制度に係る保険料の徴収率の向上	平成 20 年度目標徴収率（93.06%）の達成に向けた取組を実施